

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

川崎フロンターレ 小林悠選手

川崎フロンターレの小林悠です。

現在、コロナウイルスの影響で練習ができていないので、家の庭でトレーニングだったり、縄跳びを飛んで体力を維持しているような状況です。

子どもの頃の僕はすごく活発で、とにかくサッカー好きで体を動かすのが大好きでした。サッカーが自分では、結構上手だったと思っていたので、勝ちたいがために周りの自分よりうまい選手に少しく強く言ってしまったことをしたのは本当に失敗だったなと思いますし、それを言い方を変えるだったり チームメイトを励ますことで、チームがどんどん強くなっていったので、それはすごく良かったことだなと思います。

自分は大きな怪我とかもありましたし、つらいことあったんですけど、とにかく周りの人に助けられたなと思いますし、そういうつらいことがあった時にたくさん友達だったり、家族だったり、そういう仲間に助けられたので、そういう仲間を大切することが結局、自分に返ってくると思うので、周りの人を大切にしてください。

川崎の子どもたちへメッセージです。夢に向かって頑張ることで、もしその夢が叶わなくても、必ず自分の力になると思うので、とにかく夢に向かって頑張ってください。私は川崎の子どもたちを応援しています。